

平成 24 年度しらかわ地域農家民宿研修会

しらかわ広域連携グリーン・ツーリズム推進協議会では、農家の皆さんの農家民宿開設の手引きとなるよう、各種講習会や現地研修会を開催しています。

平成 25 年 2 月 25 日～26 日に、東日本大震災の津波被害地でありながら、グリーン・ツーリズムに積極的に取り組んでいる南相馬市の「南相馬子ども農山漁村交流協議会（南相馬市ふるさと回帰支援センター）」さんの事例を勉強すべく、南相馬を訪問しました。

日中は、研修の中で地元の語り部さんに案内していただき、1年前まで警戒区域であった南相馬市小高区の視察を行いました。

小高区は被災の処理もまだまだ進んでおらず、壊れた家屋や地盤沈下して海水が貯まったままの田んぼなどがたくさん見られました。

立入は出来るものの住むことは出来ないため、住民がバラバラになってしまい、歴史や伝統、繋がりが壊れたままであることがとても悲しいです。

夕方から南相馬市内の農家民宿に3～4人のグループに分かれて分宿しました。オーナーさんと大いに語り合ったようです。



2 日目は農家民宿のオーナーさん達を交えて、農家民宿を始めたきっかけや活動状況、宿泊した感想、今後農家民宿を通じたグリーン・ツーリズムをどのように進めていくべきか・・・等について活発な意見交換を行いました。

南相馬市ふるさと回帰支援センターの方には大変お世話になりました。ありがとうございます。

今後も同じ県民同士、手を携えて進んでいきましょう。

